

審議の結果（第8回定例会）

議案の概要	結果	円谷	古川	菊地	長田	小林	畑	井土川	太河原	今泉	仲沼	木原	渡辺
一般会計繰越明許費計算書の報告	震災による土木施設災害復旧事業等9事業 54,871万円が新年度での執行となった	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
一般会計事故繰越し繰越計算書の報告	震災による土木施設災害復旧3事業60,443,650円 が事故繰越しにより新年度での執行となった	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
公共下水道会計事故繰越しの報告	災害復旧道事業454,899,397円が事故繰越しによ り新年度での執行となった	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
上水道事業会計予算繰越計算書の報告	建設改良費137,000,000円の繰越額及び事故繰越 額20,716,500円の報告。新年度での執行となった	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
町税特別措置条例の一部改正	課税免除の企業立地促進法関係での所要改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
公共下水道災害復旧工事変更契約の締結	公共下水道災害復旧工事減額に伴う変更請負契 約の締結（雨水）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
公共下水道災害復旧工事変更契約の締結	公共下水道災害復旧工事減額に伴う変更請負契 約の締結（中央小分区その2）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
一般会計補正予算（第2号）	境団地関係宅地造成、緊急応急工事等11,328万 円を増額補正	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○
国保会計補正予算（第1号）	歳入予算組み替えに伴う補正（増減なし）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
公共下水道会計補正予算（第1号）	補助対象以外の災害復旧工事及び高い利率の償 還金の借換15,380万円の増額補正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
Q今泉議員「災害物件補償費内訳の詳細説明を求める」 A上下水道課長「ガス等の補償で1千万、送水管補償120mで500万、井戸関係で1千万の合計2千500万円となる」 Q今泉議員「井戸3カ所で1千万円は高額ではないか。その理由は何か」 A上下水道課長「井戸3カ所は生活用水であり、最大6から10mの深さがある。なお、井戸枠全てとするか、水道切換にするか等 は精査することになる」													
農業集落排水会計補正予算（第1号）	高い利率の償還金の借換3,400万円の増額補正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
陳情第10号須賀川・石川地域の医療充実	須賀川・石川地域の医療の充実・強化を求める 陳情書の採択（産業厚生常任委員会採択報告）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
陳情第11号年金2.5%削減中止	年金2.5%削減の中止を求める陳情の採択 （総務文教常任委員会採択報告）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
陳情第12号原発事故賠償請求権消滅時効の適用排除	国に対し東京電力福島第一原子力発電所事故に より発生した損害賠償請求権につき3年の消滅時 効の適用を排除する立法措置を求める意見書の 提出を求める陳情（総務文教常任委員会採択報告）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
決議案第3号閉会中の行政視察調査	木原総務文教常任委員長から提出された議会閉 会中の行政視察調査の実施決議（北海道壮瞥町、 京極町）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
意見書案第8号須賀川・石川地域医療充実	長田産業厚生常任委員長から提出された須賀 川・石川地域の医療の充実・強化を求める意見 書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
意見書案第9号 年金2.5%削減中止	木原総務文教常任委員長から提出された年金2.5 %削減中止を求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
意見書案第10号原発事故賠償請求権消滅時効の適用排除	木原総務文教常任委員長から提出された国に対 し東京電力福島第一原子力発電所事故により発 生した損害賠償請求権につき3年の消滅時効の適 用を排除する立法措置を求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

* 渡辺議長は採決に加わらないため空欄

第8回定例議会

第5回臨時議会



▶ 小建設現場を視察

平成25年6月（第8回）定例議会は、6月7日（金）から13日（木）までの7日間にわたって開かれ、報告及び議案等19件が上程され、全議案可決されました。また、これに先立ち、5月21日（火）には第5回臨時議会が開かれ、専決処分承認等15件の議案が上程され、全議案承認可決しました。

定例会主な議案

今回の定例会ではまず、一般会計、公共下水道事業特別会計として上水道事業会計における災害復旧事業の繰越について報告がありました。繰越の主な理由は災害復旧事業量が多く、作業員の確保が困難になったこと、余震等により被害が拡大したこと等によるものです。一般会計では除染対策事業等12事業で約6億円余、公共下水道事業特別会計では、4億5千万円余の事業が繰越されました。

陳情3件採択

請願・陳情では3件の陳情が提出されました。陳情第10号「須賀川・石川地域の医師を確保し、医療の充実・強化を求める陳情」は産業厚生常任委員会に、陳情第11号「年金2.5%の削減中止を求める陳情」及び陳情第12号「国に対し東京電力福島第一原子力発電所事故により発生した損害賠償請求権につき3年の消滅時効の適用を排除する立

法措置を求める意見書の提出を求める陳情」は総務文教常任委員会にそれぞれ付託審査され、採択されました。3件の陳情については、本会議においても常任委員会採択の通り可決しました。



臨時会主な議案

5月に開かれた臨時会では、町造成宅地滑動崩落緊急対策工事（岡ノ内地区）請負契約の締結及び調停についての議案が上程され、原案どおり可決しました。

- 滑動崩落工事請負契約
- ・ 契約の目的
鏡石町造成宅地滑動崩落緊急対策工事
- ・ 契約の方法
制限付一般競争入札
- ・ 契約の金額
95万9千950円
- ・ 契約相手方
福島市大町7番25号
ライト工業（株）福島営業所
- 所長 岡本 秀幸

災害公営住宅設計

臨時会では一般会計の補正予算として、災害公営住宅設計業務委託費関連の議案も上程され、全会一致で可決しました。これにより仮設住宅撤去後の住宅確保の道筋が示され、震災復興への弾みがつくよう期待されます。



災害公営住宅建設予定地